

各 位

上場会社名	株式会社 精養軒
代表者	代表取締役社長 酒井 裕
(コード番号)	9734)
問合せ先責任者	常務取締役管理統括部長 清田 祐司
(TEL)	03-3821-2181)

平成27年1月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期の業績予想の修正並びに配当予想に関するお知らせ

平成26年6月13日に公表しました、平成27年1月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異、及び通期業績予想の修正について、下記の通りお知らせします。

また、本日の取締役会において、平成27年1月期の1株当たり配当予想について、下記の通り決定致しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年1月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年2月1日～平成26年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,470	△30	△20	△20	△7.69
今回修正予想(B)	1,431	△29	△20	△69	△26.51
増減額(B-A)	△39	1	0	△49	
増減率(%)	△2.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年1月期第2四半期)	1,568	△7	5	4	1.36

平成27年1月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,770	△160	△140	△150	△57.67
今回修正予想(B)	2,720	△140	△120	△170	△65.36
増減額(B-A)	△50	20	20	△20	
増減率(%)	△1.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年1月期)	3,023	△71	△51	△69	△26.71

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

第2四半期累計期間の業績予想は、売上高が前回予想を39百万円下回る1,431百万円、利益面は営業損失29百万円、経常損失20百万円、四半期純損失69百万円に修正いたします。

修正の要因は、度重なる天候不順や店舗休業により売上が低調に推移したことに加え、今般、船堀営業所及び立川営業所の閉鎖を決定し、それに伴う原状回復費用等の特別損失を計上したことによるものです。

(2) 通期

通期の業績予想につきましては、売上高2,720百万円、営業損失140百万円、経常損失120百万円、当期純損失170百万円に修正いたします。

当初の予想どおり、台東店、東京文化会館店の施設改装による長期休業で多額の赤字を計上するものの、中期経営計画142に掲げた営業強化、人材強化策を着実に推進し、可能な限り業績の改善に努めて参ります。

※尚、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (26年6月13日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成26年1月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

修正の理由

配当予想につきましては、前回公表においては未定としておりましたが、平成27年1月期の中間配当につきましては、財務状況等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが無配とさせていただきます。なお、平成27年1月期期末配当につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点では平成26年6月13日に公表したとおり引き続き未定とさせていただきます。

以 上